

令和 2 年度

募集案内

# 青森県立中央病院

## 令和 2 年度歯科臨床研修医 募集案内



# 歯科医師臨床研修を予定している学生の皆様へ



充実の指導体制で、存分に修練を！

青森県立中央病院 院長

藤野 安弘

---

当病院は、東北地方でも有数の規模を誇る青森県唯一の県立総合病院であります。

青森県の中核病院として、専門性の高い高度な医療を実施しており、歯科においても多数の症例が集中しております。

また、研修にあたって、臨床研修指導医も豊富であり、院内研究発表も定期的を実施しており、歯科医師臨床研修の環境としては最適であると思っています。

山と海に囲まれ、食べ物が美味しく、夏にはねぶた祭りも楽しめるこの環境で、存分に経験を積んで頂きたいと思います。

当院で歯科医師臨床研修を志す皆様を、私をはじめ職員一同心からお待ちしております。

**1 応募資格**

第114回歯科医師国家試験合格見込の者

**2 応募方法**

次の書類を青森県立中央病院総務課あてに送付すること。

1. 歯科医師臨床研修申込書（別添様式）
2. 履歴書（別添様式）
3. 大学卒業（見込）証明書（様式自由）
4. 大学の成績証明書（様式自由）
5. 健康診断書（様式自由）

**3 募集人員**

1名

**4 研修期間**

2年

**5 選考方法**

書類審査及び面接により行います。

**6 面接日（ ）内は出願締切**

9月10日（木）（8月27日（木）必着）

・時間、場所などは追って通知します。

\*マッチングの結果で内定が決定次第通知します。

**7 提出先及び問い合わせ先**

〒030-8553

青森県青森市東造道2丁目1番1号

青森県立中央病院 総務課 臨床研修担当

TEL 017-726-8315

FAX 017-726-8325

E-mail kenbyo@pref.aomori.lg.jp

**8 身分・待遇**

(1) 身分

青森県職員で青森県立中央病院所属となる。（有期の正職員）

(2) 給与（月額）

1年次 354,700円（9月まで）

386,700円（10月から）

2年次 392,700円

※その他、期末勤勉手当・扶養手当・住居手当・寒冷地手当等

(3) 年次休暇

1年次 15日

2年次 20日

※その他、夏季休暇・病気休暇・結婚休暇等

- (4) 社会保険  
公的医療保険、公的年金保険、公的災害補償
- (5) 宿舎  
医師公舎及び独身寮あり
- (6) 賠償責任保険  
病院加入

## 9 プログラム等

- (1) プログラムの名称及び研修病院の型
  - 1. 青森県立中央病院歯科医師臨床研修プログラム
  - 2. 単独型臨床研修病院
- (2) プログラムの特徴  
公立総合病院の特徴を生かし、一般歯科治療のみならず、口腔外科入院患者の治療、身障者・有病者の歯科治療、さらに救命救急センターを経由する救急患者治療、麻酔科での全身麻酔研修、隣接医学各科の手術見学研修など、多方面においての歯科医師臨床研修が可能である。
- (3) 具体的な研修コース
  - 1年次：初期研修（一般歯科治療・口腔外科治療）
  - 2年次：後期研修（全身管理を主体とした口腔外科治療・手術・麻酔科研修）
- (4) 研修方法
  - 1. 基本方針  
臨床研修歯科医師は当院の日常診療業務において、漸進的な責任を課され、勤務を通じて学習し、研鑽する。  
臨床研修歯科医師は歯科口腔外科及び院内の各種勉強会等に参加して学習する。
  - 2. 教育に関する院内行事  
抄読会（週1回）、症例報告会（月2回）、外来手術カンファレンス（週1回）、入院患者カンファレンス（週1回）
  - 3. 評価と記録
    - ①各年次末に個別的目標への到達度合を臨床研修歯科医師及び指導歯科医師が評価する。
    - ②研修症例のうち2症例の詳細な症例報告書を作成し、発表する。
    - ③研修報告書を作製する。
    - ④手術記録を作製する。

## 10 カリキュラム等

### (1) 期間割と臨床研修歯科医師配置

#### 1. 期間割

1年次：一般歯科・口腔外科の基礎的研修

2年次：一般歯科診療に加え、全身管理の研修を主とした口腔外科、麻酔科研修

#### 2. 配置

歯科口腔外科外来、病棟、中央手術室及び研修協力施設で研修を行う。

### (2) 研修内容

- ①診断学 ②歯科補綴学 ③歯科保存学 ④歯周病学 ⑤小児歯科学 ⑥予防歯科学
- ⑦口腔外科学 ⑧歯科インプラント学 ⑨歯科薬物学 ⑩歯科麻酔学 ⑪有病者歯科治療の研修 ⑫歯科健康診断の研修 ⑬救急医療の研修 ⑭地域歯科医療の研修
- ⑮その他

### (3) 具体的目標

#### 1年次

##### 1. 診査項目

- ①全身・局所(特に顎顔面領域)の視診、触診、聴診、打診 ②歯科用X線検査(口内法、パノラマX線写真) ③器具を用いる齲蝕の診査(歯髄診断、根管長測定等) ④器具を用いる歯周疾患の診査(歯周ポケット測定等) ⑤器具を用いる歯列及び咬合関係の診査 ⑥診断用模型による診査

##### 2. 処置項目

- ①フッ素塗布 ②予防填塞 ③局所麻酔法(表面麻酔、浸潤麻酔) ④窩洞形成と修復操作(インレー、CR) ⑤歯髄処置(抜髄、断髄、保存療法) ⑥感染根管処置 ⑦根管充填処置 ⑧歯周病の基本検査と初期治療 ⑨抜歯(下顎智歯を含む) ⑩歯冠補綴、ブリッジ作製(診査、支台形成、印象採得、装着等) ⑪義歯作製(部分床義歯、全部床義歯における診査、印象採得、咬合採得、試適、装着、装着後診査)

##### 3. その他

- ①診療録、診療情報提供用紙、診断書等の作成 ②診療態度(歯科医師としての診療姿勢、患者への配慮、インフォームド・コンセントの確立)

#### 2年次

##### 1. 検査項目

- ①X線検査(CT、MRI、シンチグラム) ②血液検査 ③細菌検査 ④病理組織検査 ⑤生理学的検査

##### 2. 処置項目

- ①伝達麻酔法 ②有病者歯科治療における対応(バイタルサインの観察と評価、検査所見の評価、服用薬剤の評価と対処、リスクの説明、主治医との連携)
- ③歯周病の系統的治療 ④口腔内小手術(歯槽骨整形術、小帯整形手術、縫合術他)の計画・実施 ⑤口腔内消炎手術(膿瘍切開、歯肉弁切除) ⑥困難な埋伏歯抜歯 ⑦顎関節症の系統的治療 ⑧咬合誘導 ⑨口腔内外科手術の前準備、執刀、術後管理 ⑩ショックの救急処置(一次救命処置の実践)

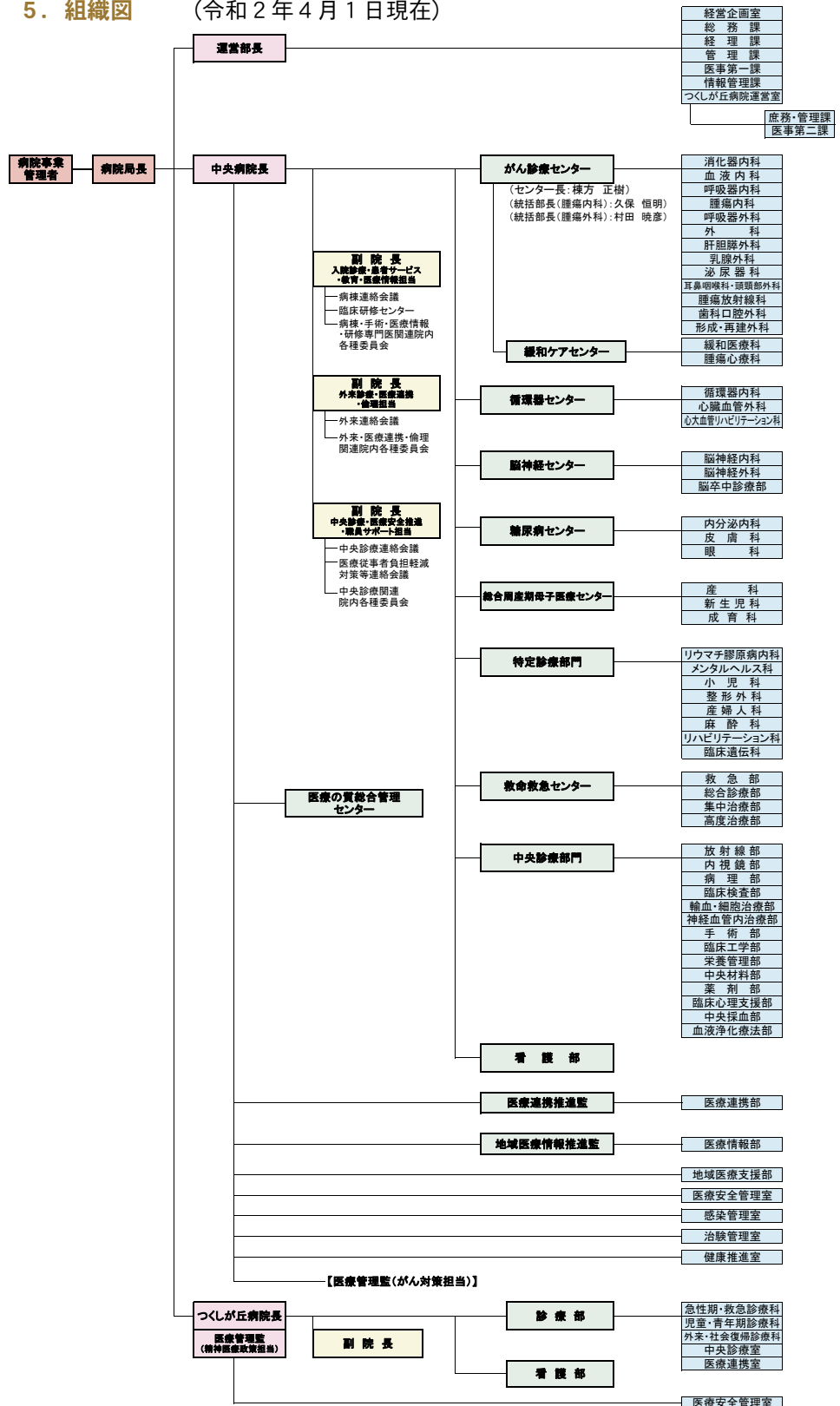
##### 3. その他

- ①全身状態の把握と関連他科との連携 ②他の医療従事者との連携 ③リスクマネージメントの実践

# 施設の概要

1. 開設者 青森県知事
2. 病院事業管理者 吉田 茂昭
3. 病院長 藤野 安弘
4. 住所 〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1番1号

## 5. 組織図 (令和2年4月1日現在)



## 6. 医師数 (令和2年4月1日現在)

医 師 : 183人

(うち、初期臨床研修医35人、シニアレジデント5人

歯科医師3人、歯科臨床研修医1人)

## 7. 病床数等

◆病床数 684床(一般679床(うち、歯科口腔外科4床)、感染5床)

◆1日平均入院患者数(令和元年度) 557.8人(うち、歯科2.3人)

◆病床利用率(令和元年度) 82.1%(うち、歯科口腔外科57.3%)

◆平均在院日数(令和元年度) 12.0日(うち、歯科3.3日)

◆1日平均外来患者数(令和元年度) 1,189.1人(うち、歯科61.1人)

◆1日平均救命救急受診患者数(令和元年度) 39.6人

## 8. 主な設備

ハイブリッド手術室、PET-CT、ダヴィンチSiサージカルシステム、MRI装置3台、CT装置3台、ライナックシステム2台、アフターローディングシステム、心カテ装置、血管連続撮影装置、マンモグラフィ-2台、シンチレーションカメラ3台、色素レーザー、人工心肺装置、脳外科手術顕微鏡装置、脳外科手術用ナビゲーションシステム、デジタルラジオグラフィ-、脳脊髄誘発電位検査装置、電子顕微鏡、光線力学療法用半導体レーザー、高気圧酸素装置、無菌室、人工透析室、LDR3室 他

## 病院の沿革

昭和27年

病院開設

昭和28年

総合病院に承認

昭和33年

救急病院に指定

昭和43年

研修病院に指定

昭和56年

新築移転、救命救急センター併設

昭和60年

電子計算機による医学会計業務開始

昭和61年

ICU加算の承認

平成8年

全国がんセンター協議会に加盟

エイズ治療拠点病院に指定

一般病床714床、結核病床16床となる

平成9年

がん診療施設情報ネットワーク

システム起動

平成12年

(財)日本医療機能評価機構による

機能評価の認定

オーダリングシステムの全部稼働

平成13年

NICU設置

平成14年

非血縁者間骨髄移植・採取施設に認定

平成15年

外来化学療法加算の承認、外来治療

センターの開設

平成16年

総合周産期母子医療センター開設

一般病床689床、結核病床16床となる

平成17年

(財)日本医療機能評価機構による

機能評価の更新認定

地域がん診療連携拠点病院に指定

平成19年

地方公営企業法の全部適用に伴い

病院事業管理者・病院局を設置

平成20年

都道府県がん診療連携拠点病院に指定

がん診療センター、循環器センター、

脳神経センターを開設

平成21年

救命救急センターを中央診療部門

から独立させ機能強化

7対1看護体制

平成22年

糖尿病センターを設置

平成23年

新救命救急センター整備

一般病床689床、結核病床6床となる

平成24年

地域医療支援病院の承認

平成26年

MRI棟を稼働

平成27年

地域医療支援病院承認

第一種及び第二種感染症指定医療機関

に指定

平成28年

PET-CTを稼働

平成29年

一般病床679床、感染症病床5床となる

平成30年

ハイブリッド手術室を稼働

平成31年3月

チャレンジ(挑戦)プラン2019策定将来構想策定

令和2年2月

へき地医療拠点病院指定



Aomori Prefectural  
Central Hospital

# 青森県立中央病院

**病** 県民の健康をささえ  
**院** 安全で高度な医療を提供し  
**の**  
**理** 患者さん中心の心あたたかな  
**念** 病院を目指します

**病** 1. 質の高い安全な医療の提供  
**院** 2. 患者さんの権利の尊重  
**の**  
**基** 3. 保健・医療・福祉との連携  
**本** 4. 臨床教育・研究の充実  
**方**  
**針** 5. 健全で効率的な病院経営



## 交通案内

青森駅からバス（市営、弘南）で県立中央病院前停留所まで約30分

〒030-8553 青森市東造道2丁目1番1号 青森県立中央病院 TEL (017) 726-8111 (代)・FAX (017) 726-8325  
E-mail kenbyo@pref.aomori.lg.jp URL <http://aomori-kenbyo.jp/>